

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」向ヶ丘校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			指導訓練室(38.5㎡)を、パーティションで区切って活動しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	3			職員の配置は、指定基準を遵守しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3			事業所が2階にあるため、利用児童・保護者様には階段に注意していただくよう呼び掛けています。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	3			日々のミーティングや会議にて、支援や事務作業の反省点・改善案を話し合い実施しています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			ご協力いただいた事業所評価の結果を職員間で共有し、改善へ向けた取り組みをしています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			定期的を実施し、ホームページのブログにて公表しています。校舎内にも掲示しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3			外部講師の巡回を実施予定でしたが、コロナ禍の影響を受け、未実施です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			発達支援研究所の定例研修の他、外部研修にも積極的に参加しています。研修内容は、校舎内で共有しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			社内の統一されたアセスメントシートを使用しています。保護者のご意見を伺い、支援計画に反映しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3			社内の統一されたアセスメントシートを使用しています。保護者のご意見を伺い、支援計画に反映しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			校舎内で話し合い、プログラムを考案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			利用児童一人ひとりの特性や興味、関心に合わせ、効果的に楽しく学べる活動プログラムを検討していきます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3			必要に応じて、支援課題の変更を行い、支援をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			保護者のご希望や児童の様子を考察し、計画しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		3		支援前にミーティングが実施できないこともありますが、職員間での情報共有のツールを利用し確認等を行っています。

説明責任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			3	感染予防の観点から見送っていますが、今後状況をみて開催予定です。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			受付者・解決責任者を選任する等、専用の窓口を置き、体制を整えています。また、支援の時だけでなく保護者の困り感に応じて相談していただけるよう体制を作っています。
非常時等の対応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			3	ホームページのブログや SNS、校舎内掲示板にて活動内容を掲載しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	3			専用鍵付きキャビネットに保管しています。保護者や児童の目に触れない場所に設置しています。個人情報の取り扱いに関するマニュアルの策定をしています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			保護者と職員間で情報を共有し、児童に合った方法を考えています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			3	現在実施していません。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			マニュアル類は誰でも閲覧できるようにしています。毎月訓練を実施し、校舎内の掲示板やブログ、SNSにて発信しています。
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			児童も一緒に訓練を実施し、校舎内の掲示板やブログ、SNSにて発信しています。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			外部研修の機会も設け、校舎内で勉強会を開催しています。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3			マニュアルを作成し、校舎内で周知しています。また、契約の際に丁寧に説明をし承諾をいただいています。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			3	食物提供はしていませんが、面談にて確認をしています。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3			事例があった都度作成し、職員間で共有できるようにしています。その際、日時、場所、気づきなども記載するようにしています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」向ヶ丘校

保護者等数（児童数）： 14 回収数： 13 割合： 93 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13			指導訓練室(38.5 m ²)を、パーティションで区切って活動しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	3		職員の配置は、指定基準を遵守しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	4	1	事業所が2階にあるため、利用児童・保護者様には階段に注意していただくよう呼び掛けています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	13			お子さま・保護者様のニーズを的確に把握するため、日ごろから傾聴する場を一層設けていき、よりよい計画を作成できるよう努力していきます。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	13			児童に合わせたプログラムになるよう工夫していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	6	5	児童同士の交流の場は設けておりませんが、ご利用児童の園や学校連携訪問を通して、定型発達の児童との活動について幅が広がるよう、アドバイスをしています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13			ご利用開始の前に、丁寧な説明を実施しています。変更点がある際は都度説明をしています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13			支援後のフィードバックを毎回実施しています。その際に、ご自宅や園、学校の状況などについても傾聴するようにしています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13			支援後のフィードバックの際や公式 LINE、電話、事業所内相談支援等でご相談に対しアドバイスをしています。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	9	2	感染予防の観点から見送っていますが、今後状況をみて開催予定です。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	5		受付者・解決責任者を選任する等、専用の窓口を置き、体制を整えています。また、支援の時だけでなく保護者の困り感に応じて相談していただけるよう体制を作っています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13			保護者と職員間で情報を共有し、児童に合った方法を考えています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8	5		ブログや SNS にて発信していますが、より分かりやすいよう校舎内でも掲示していきます。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	10	2	専用鍵付きキャビネットに保管しています。保護者や児童の目に触れない場所に設置しています。個人情報の取り扱いに関するマニュアルの策定をしています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13		マニュアル類は誰でも閲覧できるようにしています。毎月訓練を実施し、校舎内の掲示板やブログ、SNSにて発信しています。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	10	3	児童も一緒に訓練を実施し、校舎内の掲示板やブログ、SNSにて発信しています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	12	1	児童が自発的に行きたいと思ってくれるように、楽しみながら学べるプログラムを考えるよう努めています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	12	1	児童・保護者も含めご満足いただける様、今後とも丁寧な支援やフォローを実施します。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。